

入札監理小委員会の審議結果報告

計量士国家試験事業

経済産業省の計量士国家試験事業について、当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業概要について

- 国自ら実施していた事業であったが、平成 23 年度より総合評価落札方式により市場化テストが行われ、今回で 3 回目。（3 ヶ年の複数年度契約）
 - 前回（平成 26～28 年度業務）の評価では、「確保されるべき質」、「民間事業者からの改善提案」、「実施経費」、「応札者数の状況」の各項目において良好な評価を受けているところであり、市場化テストの終了も検討されたが、平成 29 年度より
 - ①「計量士国家試験の問題作成のための委員会の運営」
 - ②「過年度受験願書及び答案用紙の保管等」
- の 2 業務の追加が予定されることから引き続き市場化テストを継続することとなった。（平成 28 年 6 月 20 日、監理委員会報告）

2. 実施要項（案）の審議結果について

追加された 2 業務の内容や質の設定について問題はなかったが、試験開催時期の変更について一点確認が行われた。

【論点】事業者が変更となった場合、次期事業者への引継ぎを効率化するため試験実施時期を 3 月から 12 月実施へ変更しているが、12 月実施となった場合学校等の会場確保に問題はないか。

【確認】12 月に全国で行われている他の試験（TOEIC、世界遺産検定、等）について確認したところ、会場確保等で困難は見られていないという状況であり、経済産業省としても会場確保については責任を持って対処していきたいとのこと。

3. パブリック・コメントの対応について

平成 28 年 9 月 23 日から 10 月 6 日まで実施されたパブリック・コメントにおいて、1 者から 1 件の意見等が寄せられた。内容は語句等に係る指摘であり修正を行っている。

以 上